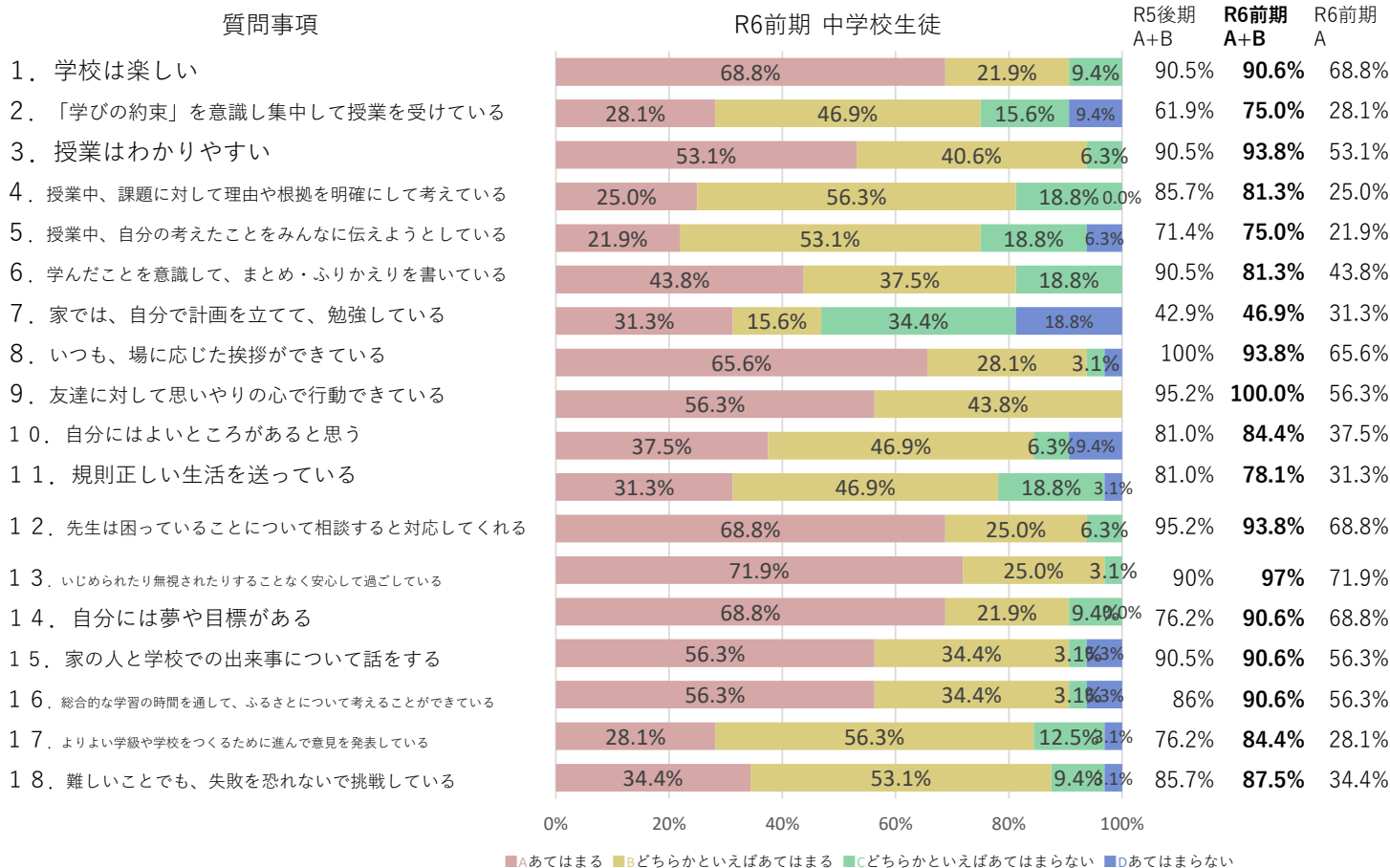


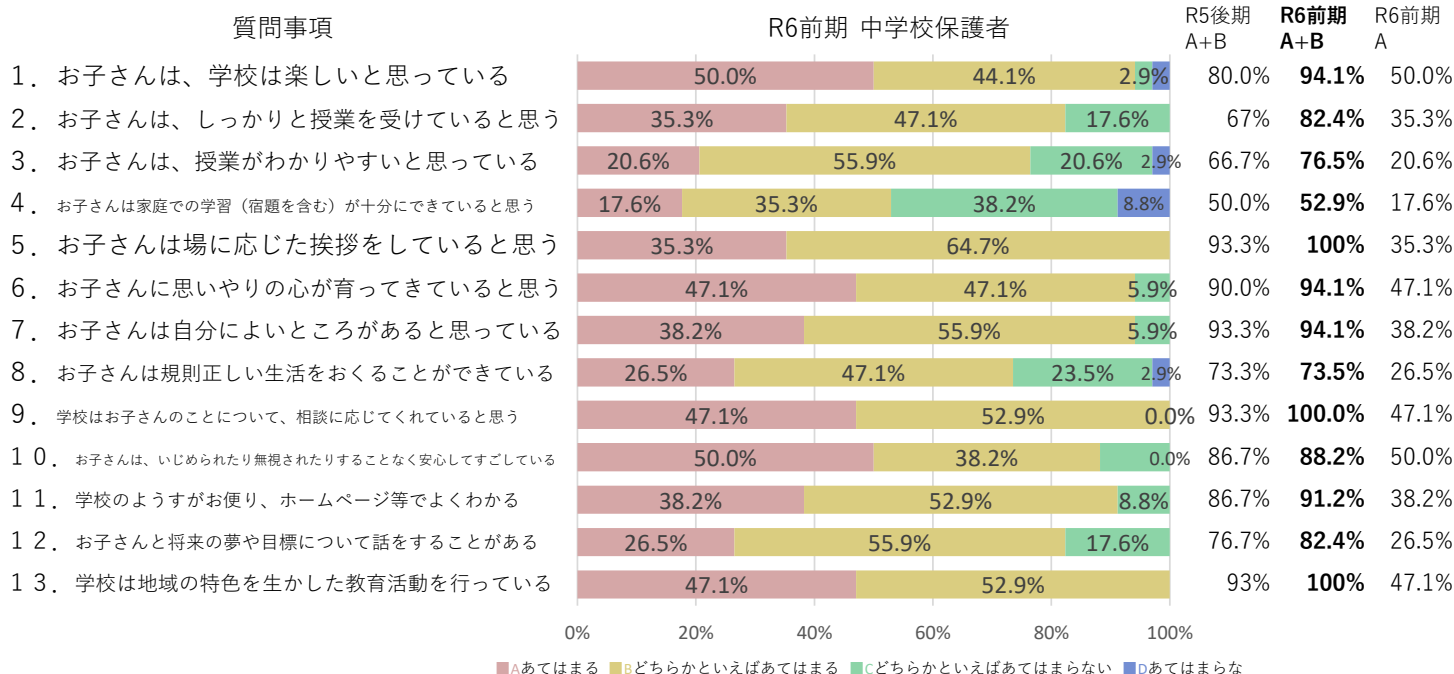
令和6年度前期 学校アンケート集計結果

処暑の候、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃より本校の教育活動に多大なるご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。前期学校アンケートの集計結果をお知らせいたします。今後この結果を踏まえ、教員一同、一層の改善に努めていきたいと考えております。

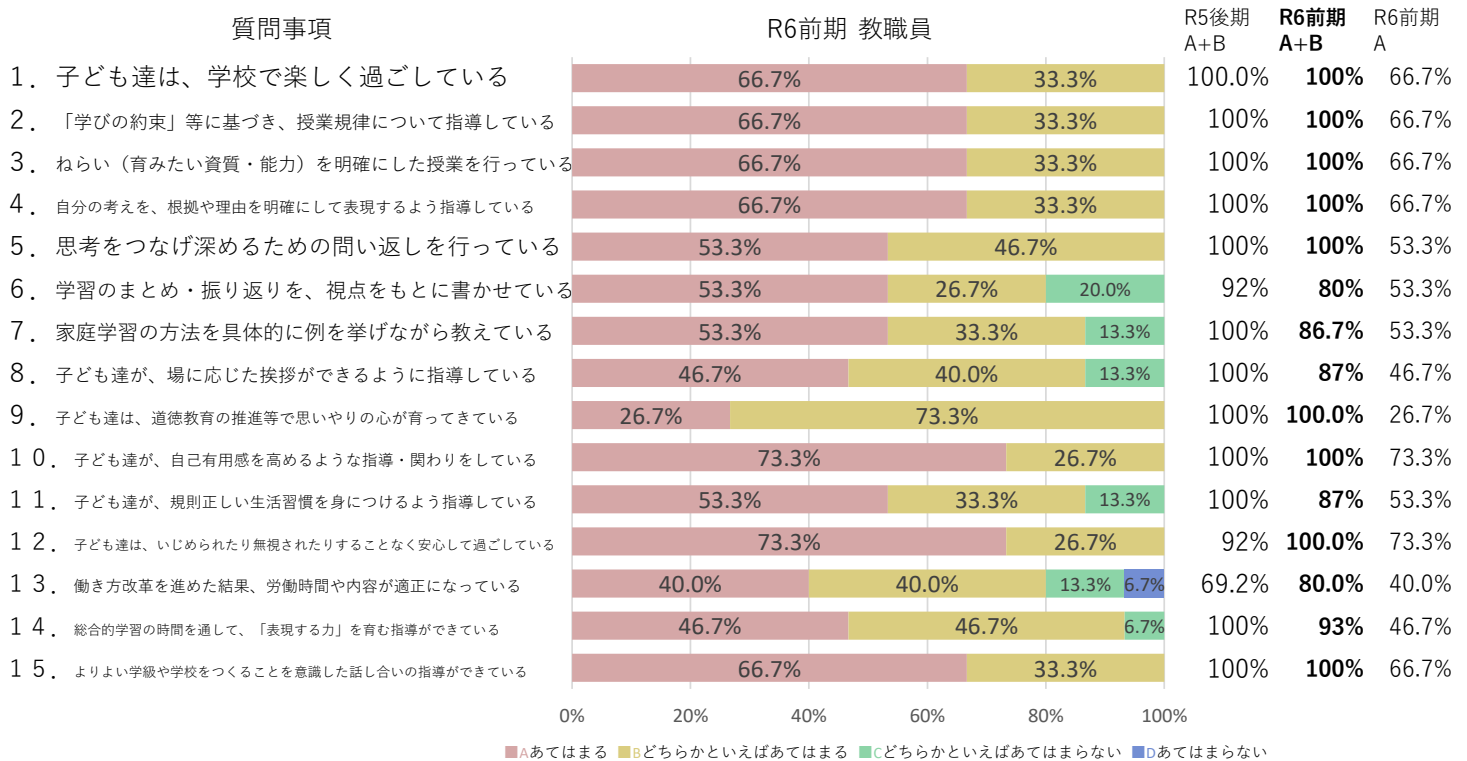
中学校生徒



中学校保護者



教職員（小学校＋中学校）



【よかった点○と課題▲と改善策☆】

〈 学 習 面 〉

○教員側の意識の高まりにより、生徒の「意識してまとめ振り返りを書いている」のA評価が増えました。

▲学力調査の質問紙の結果からも、家庭学習の時間の不足が見られます。

☆生徒自身がまとめたことを次時につなげることで、授業へのわかりやすさの評価も高まり、その結果学力の定着につながると考えます。

これからもその時間の授業の「まとめ・振り返り」を充実させていきます。

☆授業改善のために単元途中や単元末で生徒アンケートを行うなど、「わかりやすかったこと」や「わかりにくかったところ」、「もう一度学習したいこと」を調査し、個々の学習にもいかしていきたいと思ひます。

☆生徒の言葉を板書や問い返し等に活用し、生徒の振り返りを授業内に還元する時間を設定していきます。

〈 生 徒 指 導 面 〉

「規則正しい生活」に関して

▲「あてはまる」と回答した生徒は31.3%で、学校評価の判定はCとなります。また、A+B評価でも 若干下がっています。

○リズムアップウィークによる生徒の意識付けはできてきています。また、保護者の方の協力を得た取り組みができました。

☆自己評価の低い生徒は、規則正しい生活の中の何が要因で「できていない」と判断しているのか、個人懇談などで調査し、今後は項目ごとの評価や基準を検討していきます。

▲保健の全校授業の事前調査から、スクリーンタイムの時間が多いとわかりました。

☆保健の全校授業で、スクリーンタイムの時間減少の方法について、話し合いましたが、それを実践していく方法を委員会などで考えていきたいと思ひます。

※スクリーンタイム…スマホ使用やTV、ユーチューブ視聴時間

※リズムアップウィーク…生活習慣を見直す週間(起床時間等をチェックする)

「学校が楽しい」に関して

○「あてはまる」の回答が68.8%と昨年の57.8%より上昇し、肯定的な評価が90%を越え、学校評価の判定もAでした。

▲評価C,D(どちらかといえば楽しくない、楽しくない)の生徒も少なからずいます。

☆上記生徒がOではないことを念頭におき、個人的な支援を行っていききたいと思ひます。

▲授業内での発言や給食時間の会話等から、学校生活で適切でない言葉の使い方をしたり、それを自覚できていない生徒がいると思ひられます。

☆コミュニケーションの苦手な生徒を含めて、生徒間の雰囲気をよくする方法をクラス、部活動で考え実践していききたいと思ひます。

「自分に良いところがある」に関して

▲「あてはまる」と回答した生徒は37.5%と低く、学校評価の判定もDとなります。しかし「どちらかといえばあてはまる」も含めるとは微弱ながらUPLしました。

☆生徒の中には自分自身の良いところに気付いていなかったり、周りと比較して良さとは言えないと判断している可能性もあると思ひます。どんなことを「自分の良いところ」と言えるのか、個々のがんばりを認め、価値付ける声かけを続けていきます。

☆授業では、全体を通して、落ち着きが見られます。授業のルールを再確認し、言葉の適切な選び方などを含めてその都度、適切な間合いで注意したり、褒めたりしていききたいと思ひます。